



宇都の風

宇都中だより R8・2月号

校訓

愛され 応援される 宇都中

向学 強健 友愛

君の羅針盤は どこを指しているか
校長 迫田 尚久

三年生の高校入試が最終段階に入ってきました。本校もすでに私立高校などに進学を決めた生徒が約7割います。以前と違って、公立高校が第一希望という生徒は減少傾向で、私立高校を第一希望にしないと合格できないケースが増えました。これも保護者と教職員が昔の経験だけで子供に対応してはいけない一つの例だと思います。

すでに進路が決まった人、そしてこれから決戦に挑む人。状況はそれぞれですが、今こそ全校生徒の皆さんに聞きたい言葉があります。それは、「目的」と「目標」の違いについてです。2月の全校朝会でも生徒の皆さんに紹介した言葉です。

「目標」とは、目印にすべき具体的な到達点のことです。3年生なら「志望校合格」、1・2年生なら「テストで〇点を取る」「大会で入賞する」といったことでしょう。一方で「目的」とは、何のためにそれを行うのかという、さらに先にある「志」や「願い」のことです。

もし「高校に受かること」が人生の目的になってしまえば、合格した瞬間にその人の成長は止まってしまいます。合格後に学習態度が乱れたり、生活習慣が崩れたりするのは、目標を目的と勘違いしてしまった「燃え尽き症候群」の状態かもしれません。

しかし、高校生活は自分の夢を形にするための、豊かな準備期間に過ぎません。合格はゴールではなく、新しいステージへの「入場券」を手にしただけなのです。

これは1・2年生にとっても他人事ではありません。「先生に言われるから」「テストがあるから」という目標だけで動いていると、それがなくなった途端に道を見失ってしまいます。「自分はどんな大人になりたいか」「この学びをどう社会に生かしたいか」という目的という名の羅針盤を持ってください。目的がはっきりしていれば、目の前の目標に対して、より主体的に、より粘り強く取り組めるはずで、【羅針盤：進むべき正しい方向を教えてください】

これから受検に臨む皆さんは、合格の先にある「目的」を胸に、最後まで正々堂々と。すでに切符を手にした皆さんは、その切符に恥じないよう、残りの日々で自分を磨き、後に続く後輩にその背中を見せてください。そして1・2年生の皆さんは、先輩たちの姿を自分事として捉え、一歩先を見据えた心の準備を始めていきましょう。

最後の一秒まで、全員が「目的」を見失わず、この学び舎で共に高め合えることを願っています。



Image generated by Gemini

1・2年授業参観、全学年・学級PTA

5日(木)に、今年度最後の授業参観(1・2年)を行いました。どの学級の生徒も、多くの保護者に見守られながら授業に集中する姿が見られました。

3学期は、1・2年生は1月の鹿児島学力・学習状況調査に始まり、定期テストに実力テスト、3年生はそれらに加え高校入試と、これまでの自分の学びを振り返り次のステージへとつないでいく大切な学期です。自分の目標をしっかりと見据え、宇都中生皆で高め合っていきましょう。



PTA総会 令和8年度 宇都中学校PTA役員承認

2月5日のPTA総会にて、令和8年度のPTA役員の承認が行われました。新役員の皆様を御紹介いたします。

- 会長：Yさん (野神校区)
- 副会長：Iさん (蓬原校区)
- 副会長：Eさん (山重校区)
- 副会長：Yさん (原田校区)

令和7年度の役員の皆様、1年間ありがとうございました。令和8年度もさらにPTA活動を会員全員で盛り上げていきましょう。ご協力よろしくお祈りします。



第79回卒業式のお知らせ

- 日時 令和8年3月11日(水) 9時30分～11時
- 会場 宇都中学校体育館
- 日程
- 受付・着席 午前9時～9時20分(卒業生は9時集合)
- 卒業生入場 午前9時25分
- 開式 午前9時30分
- 閉式 午前11時(予定)

※ 駐車場は体育館南側、テニスコート周辺になります。(テニスコート側から入場してください。体育館入口、掲揚台前、グラウンド内には駐車できません。)

3月の行事予定

日	曜	3月の行事予定
3/4	水	1・2年実力テスト、1年学年レク、公立高校入試(国・理・英)
5	木	1・2年実力テスト、2年学年レク、公立高校入試(社・数・面接)
8	日	PTA奉仕作業(1年および未参加者)
9	月	3年学年レク
10	火	卒業式準備・予行
11	水	第79回卒業式
12	木	公立高校合格発表
18	水	生徒集会
25	水	修了式、大掃除、学級活動、離任式

※行事予定は変更になる場合があります。

救命救急講習

14日(土)に、2年生が救命救急講習を受講しました。最初にビデオで救急の場面での救命法について学び、後半は実際の場面を想定し、一人ずつ胸骨圧迫やAEDの操作を行いました。

今回は練習ということもあり、1分程度ですぐ交代しましたが、実際の場面では救急車が到着するまでずっと胸骨圧迫を続けなければなりません。正しい姿勢で強く長時間続けることは非常に難しいため、一人でも多くの方が技術を身に付け、万一の際に手助けできるようにしておくことも重要です。自分の大切な人の命を救うためにも、機会があれば講習の受講をお勧めします。



受賞おめでとうございます

- 独立行政法人国際協力機構主催
国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2025
「学校賞」受賞
- 令和7年度志布志市PTA連絡協議会主催
給食レシピコンテスト
「学校賞」受賞
- 令和7年度志布志市広報紙コンクール大会
中学校の部 「優秀賞」受賞(宇都中学校PTA)

※ 宇都中PTA新聞の発行は、今年度前期で終了となりました。広報部の皆様、長い間ありがとうございました。